

事業者温室効果ガス削減計画書概要（第二計画期間）

1 事業所の概要

事 業 者 の 名 称	ティーエムパック株式会社		
事 業 所 の 名 称	ティーエムパック株式会社		
事 業 所 の 所 在 地	宮城県仙台市宮城野区港2丁目4番1号		
主 た る 事 業	飲料・たばこ・飼料製造業		
事業者の該当要件	○	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
		条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温 室 効 果 ガ ス 排 出 抑 制 の た め の 基 本 方 針	当社は、以下の基本方針に基づきエネルギー使用量の削減に努めます。 【基本方針】 1．事業活動を通じて、環境保全活動を行います。 2．環境保全に関連する法規制を遵守します。		

2 温室効果ガスの削減目標等

温室効果ガスの排出状況及び削減目標	基準年度	2022 年度	基準排出量	6,734 t-CO2	基準原単位	0.8426
	目標年度	2025 年度	目標排出量	7,025 t-CO2	目標原単位	0.776
			削減率	-4.33 %	削減率	7.90 %
			非化石電気	1.00 %	その他非化石エネルギー等	1.00 %
・ 非化石エネルギーの使用割合目標	目標設定の考え方	基準年（2022年）生産数：800万函 2025年度までには生産数として900万函まで増加させていく計画目標排出量は基準年よりは増加するものの、エネルギー管理の徹底並びに省エネ機器の導入により、原単位を2019年の最高生産年度の3%削減を目標にする。非化石エネルギーの割合についてはグループ会社全体での推進を計画しているものの、2025年度までに本事業所への展開は難しいと推測している。営業車両等での非化石エネルギー化の検討を進める。				

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施計画	基準年度実施率	84 %	目標年度実施率	100 %
選択対策の実施計画	項目			実施年度
	生産性管理			実施済
	ボイラーの運転効率管理			実施済
	ボイラーの給水及びブローの管理			実施済
	蒸気トラップの管理			実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理			実施済
	冷温水ポンプの回転数制御、自動流量制御			実施済
	ポンプ、給水系統の保安全管理			実施済

その他の対策の 実施計画	項目	具体的な取組内容	実施年度
	廃棄物削減対策の実施	茶殻の有価処理の推進	実施済
	計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	照明 LED化・恒温庫 縮小	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	工程条件の変更による蒸気使用量削減	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	排水処理 曝気ブローアの省エネの更新 ターボブローアへ	第2年度